

PDF/Printer出力 PDFTOPRN



Kernel Computer System
カーネルコンピュータシステム株式会社

本社：パッケージ販売部
〒221-0056
横浜市神奈川区金港町 6-3 横浜金港町ビル
TEL：045-442-0500 FAX：045-442-0501
URL：<https://www.kernelcomputer.co.jp>



■ 製品概要

PDF ファイルをプリンタに印刷する機能に特化したソフトウェアです。
コマンドライン形式であり、サービスからの起動や多重起動も可能なので、
バッチ処理による一括処理やシステムへの組み込みに適しています。
Adobe Acrobat 等の他の製品を使用していません。(Adobe ライセンスは必要ありません。)

■ 動作環境

- ・ Windows 7
- ・ Windows 8
- ・ Windows 8.1
- ・ Windows 10
- ・ Windows 11
- ・ Windows Server 2008
- ・ Windows Server 2008 R2
- ・ Windows Server 2012
- ・ Windows Server 2012 R2
- ・ Windows Server 2016
- ・ Windows Server 2019
- ・ Windows Server 2022

■ 価格

25 万円(税抜き)

■ 操作例

※ PDFTOPRN はコマンドライン上で実行するプログラムです。

※ オプションの詳しい説明については、「主なオプション一覧」の項目をご参照ください。

- ◇ PDF ファイル(a.pdf)を印刷

コマンドライン上で“PDFTOPRN 入力ファイル”と入力して実行をすると、a.pdf を印刷します。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a.pdf  
ただいま、a.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

- ◇ 10 ページの PDF ファイル(a_10p.pdf)の 3 ページ目から 5 ページ目を印刷

-n オプションを使用して、印刷を行うページを指定します。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a_10p.pdf -n3-5  
ただいま、a_10p.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

- ◇ 10 ページの PDF ファイル(a_10p.pdf)の横向きのページのみ、左に 90 度回転して印刷
自動で回転して印刷する場合には、-ar オプションを使用します。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a_10p.pdf -ar0  
ただいま、a_10p.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

- ◇ PDF ファイル(a.pdf)に合わせて用紙サイズを自動で選択して印刷

-ap オプションを使用すると、用紙サイズを自動で選択します。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a.pdf -ap  
ただいま、a.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

- ◇ PDF ファイル(a.pdf)をプリンタで指定されている用紙サイズに拡大縮小して印刷
-a オプションを使用すると、用紙サイズに合わせて拡大縮小します。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a.pdf -a  
ただいま、a.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

- ◇ セキュリティ付 PDF ファイル(a_sec.pdf)を印刷
(PDF ファイルのパスワードは"user")
-password オプションを使用して、セキュリティ付の PDF ファイルを印刷します。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a_sec.pdf -passworduser  
ただいま、a_sec.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

- password のほかに、-passfile や入力属性ファイルでもパスワードの指定が可能です。
-passfile で指定する場合は、以下のようになります。

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a_sec.pdf -passfilepass.txt  
ただいま、a_sec.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

pass.txt

```
user
```

- 入力属性ファイルでパスワードを指定する場合は、PDF_PASSWORD の行を追加します。
(入力属性ファイルは、pdf_in.atr です。)

<コマンドライン>

```
> PDFTOPRN a_sec.pdf -uc:%kcs%pdf_in.atr  
ただいま、a_sec.pdf の処理中です。  
PDFTOPRN 処理終了
```

pdf_in.atr

```
PDF_PASSWORD = user
```

■ 主なオプション一覧

PDFTOPRN には、変換時に指定できる様々な実行オプションが用意されています。

- ・実行オプションは、「-」ではじまります。
実行オプションには、大文字/小文字の区別はありません。
- ・パラメータがある場合は、空白を開けずにオプションの直後に指定します。
- ・ファイル名の指定があるオプションの文字数は最大 255 文字です。
ファイル名に空白を含む場合は、ダブルコーテーション(“)を使用して指定します。
- ・複数のオプションを同時に指定するときは、それらを空白で区切ります。
指定する順番は、処理の内容には影響しません。

◇ コマンドラインのオプション指定

- printer [name] : 印刷を行うプリンタの名称を指定します。
(初期値: "通常使うプリンタ"に設定されているプリンタ)
- u[attribute_file] : 入力属性ファイルを指定します。
(初期値: カレントディレクトリの pdf_in. atr)
- z[attribute_file] : 出力属性ファイルを指定します。
(初期値: カレントディレクトリの prn_out. atr)
- n[page_num] : 処理を行うページを指定します。
(初期値: 全ページ処理)
指定方法の例は以下の通りです。
- n5 : 5 ページ目を処理
 - n-3 : 先頭ページから 3 ページ目までを処理
 - n8- : 8 ページ目から最終ページまでを処理
 - n3-5 : 3 ページ目から 5 ページ目を処理
 - n2-4, 6-8 : 2 から 4 ページ目、6 から 8 ページ目を処理
- ap : 入力サイズに合わせて、出力用紙サイズを自動で選択します。
- a : 用紙サイズに合わせて拡大縮小を行います。

- `-ar [mode]` : 入力データに回転を行い、印刷します。
指定できる値は以下の通りです。
0: 入力データで横向きのパージのみ左に 90 度回転します。
1: 入力データで横向きのパージのみ右に 90 度回転します。
2: 入力データで縦向きのパージのみ左に 90 度回転します。
3: 入力データで縦向きのパージのみ右に 90 度回転します。
- `-password [password_str]` : セキュリティ解除のパスワードを指定します。
複数の指定が可能です。
- `-passfile [passfile_name]` : パスワード指定ファイル名を指定します。
複数の指定が可能です。

◇ 入力属性ファイルでの指定

- ・ PDF_PASSWORD = *Password* : パスワードを指定します。(初期値 : なし)

マスタパスワードもしくはユーザパスワードを指定します。指定されたパスワードは、実行環境のロケールなどから自動で決定された文字コードで扱われます。

PDF_PASSWORD は複数指定可能です。

◇ 出力属性ファイルでの指定

- ・ PRINTER_DEVICE_NAME = *Name* : 印刷を行うプリンタのデバイス名称を指定します。指定がされていない場合は、”通常使うプリンタ”に設定されているプリンタ名になります。

■ 制限事項

- ・ PDFTOPRN は 64 ビット環境では 32 ビットアプリケーションとして動作します。
- ・ PDF ポートフォリオは未対応です。
通常の PDF として処理を行います。
- ・ 次の PDF ファイルは入力ファイルとして指定できません。
PDF 2.0 の範囲を超える、アプリケーション独自の拡張が使用された PDF
ページの縦か横が 10m を超える PDF
- ・ 壊れている PDF は正常に処理できません。
- ・ 一部のシェーディングが正しく処理されません。
- ・ 一部のブレンドモードに対応していないため、透過した図形の色合いが微妙に異なる場合があります。
- ・ JavaScript を利用した機能は有効になりません。
- ・ 電子署名を検出することはできません。
- ・ PDF で指定されたフォントがインストールされていない場合に、一部の文字が正しく処理されないことがあります。
この問題は、PDF を作成するときにフォントを埋め込んでおくことでも回避することができます。
- ・ JPXDecode (JPEG 2000) のうち拡張機能が使用されているイメージは、PDF から読み込むことができません。
読み込めないイメージは省かれて処理を行います。
- ・ 使用されている色空間によって、処理後に色合いが変わることがあります。